

MINDAN 新聞 民 団

在日本大韓民国国民団 機関紙
民団新聞社 発行人 呉公太
発行所: 〒106-8585 東京都港区南麻布1-7-32
TEL 03(3454)4611 FAX 03(5419)7555
郵便振替口座 00160-6-52652
ソウル事務所: 〒04538 ソウル特別市明洞区明洞310号
大韓YWCA会館310号
TEL 02(734)1164 FAX 02(734)1185

購読および広告掲載の申込み・お問い合わせ
TEL 03(3454)6375 FAX 03(5419)7555
PC・スマートフォンでも民団新聞の記事が閲覧できます

公式サイト
www.mindan.org
メインページで日本語/韓国語を選択
PC・スマートフォンは自動的に判別して
リダイレクトします。

今号の読みどころ

オリニ図書室オープン
民団東京・江戸川支部が26日、ハンクセル本、児童書約200冊を所蔵する図書室を開設した。ハンクセル教室の教材として活用する予定だ。(4面)

在日韓国青年会 共育フォーラム
在日3、4世が民族性を大事にしながら、自己実現をどう図るか。「国籍」「名前」などについて討論し、具体的な行動計画を提示した。(5面)

継承からさらに飛躍へ 7部門受賞者65人を激励

第10回文化賞表彰式

「第10回MINDAN文化賞」の表彰式が26日、韓国中央会館(東京・港区)で開かれた。節目となる今回は、「孝道・論文・論議」「詩歌」「絵画」「写真」「ワイルド普及」等の7部門に905人、5団体から152作品が応募があり、70作品(65人・3団体)が受賞に輝いた。民団創立70周年を記念し特別賞は、絵画部門に出展した東京韓国学校高校2年の下善馬さんの「友情のつばき」が選ばれた。また、10回目にして初めて「論文・論議部門」で、大阪市のNGO職員、金光さんの「福祉の視点から見た『民族学級』の意義と役割 大阪府における事例から」が最優秀賞を獲得した(11月9日紙既報)。

「MINDAN文化賞」は、在日同胞の歴史を語り継いでいく場として、2004年の親孝行エッセイコンテストから始まり、07年に「MINDAN文化賞」として再スタートを切った。今年、民団創立70周年を迎え、在日同胞の新たな可能性・活躍の場として、この文化賞は、長い歴史の中で創り上げられてきた。在日同胞の歴史を語り継いでいく場として、2004年の親孝行エッセイコンテストから始まり、07年に「MINDAN文化賞」として再スタートを切った。今年、民団創立70周年を迎え、在日同胞の新たな可能性・活躍の場として、この文化賞は、長い歴史の中で創り上げられてきた。



審査員とともに記念写真に収まる受賞者

崔順実事態

速やかな收拾期待 民団中央「国民の英知信じ」

朴大統領「進退、国会に委ねる」
親族の崔順実被告の国政介入事件をめぐる、青瓦台で3回目の国民向け談話を発表し、「大統領職の任期短縮を含む進退問題」として、野党が議論し、国政の混乱と空白を最小化し、安定的に政権委譲できる方策を講じていくと述べた。朴大統領はまた、「与野党が議論し、国政の混乱と空白を最小化し、安定的に政権委譲できる方策を講じていくと述べた。朴大統領はまた、「与野党が議論し、国政の混乱と空白を最小化し、安定的に政権委譲できる方策を講じていくと述べた。」



29日に3回目の「国民向け談話」を発表する朴憲大大統領

朴憲大大統領は29日、親族の崔順実被告の国政介入事件をめぐる、青瓦台で3回目の国民向け談話を発表し、「大統領職の任期短縮を含む進退問題」として、野党が議論し、国政の混乱と空白を最小化し、安定的に政権委譲できる方策を講じていくと述べた。朴大統領はまた、「与野党が議論し、国政の混乱と空白を最小化し、安定的に政権委譲できる方策を講じていくと述べた。」

在日社会の団結重要

大使館 民主市民教育講演会開く
駐日韓国大使館(東京)は26日、在日同胞や韓人会、在日韓国青年会などを対象に民主市民教育講演会を開催した。李俊煥大使は「韓日関係改善に向けた在日同胞社会の団結が重要」と述べた。

在外同胞の役割再認識

中央3機関長はじめ77人参加
統一教育院研修
2016年度統一教育院研修が15日、ソウルで開かれた。民団中央本部の呉公太本部長、在日韓国青年会長の李俊煥、統一教育院院長の林三錫が出席した。



3泊4日の研修を終えた全国各地からの参加者

規約の番人

「規約の番人」再確認
監査機関 団員のための組織強化
2016年全国監査機関研修が23、24の両日、韓国中央会館(東京)で開かれた。民団中央本部の林三錫本部長が出席し、監査機関の役割を強調した。

規約のみくだけき解説

規約のみくだけき解説
監査機関 改正方向など意見交換
2016年度統一教育院研修が15日、ソウルで開かれた。民団中央本部の呉公太本部長、在日韓国青年会長の李俊煥、統一教育院院長の林三錫が出席した。



MOCHI MOCHI 全国配送承ります。ご注文はお早目!
「特A米100%のみ」贅沢な味と食感
無添加5色トック
(百年草・緑茶・ちぢみ・紫いも)
「600g」、「1.1kg」の2サイズ
大好評につき、昨年度より増量!
クリスマス餅ケーキ
好評受付中

ネットからの注文が便利 HP: www.mochi2.jp.net E-mail: mochi@24.am
お問い合わせ・パンフレットのご要望は
電話・FAX・QRコードで
TEL: 048-711-4834 FAX: 048-711-4839

預金は韓信協 会員信用組合へ

モットーは在日同胞へのご奉仕
地域社会に密着した、きめ細かいサービスでみなさまの事業をアシストいたします

あすか信用組合
理事長 金哲也
〒160-0021 新宿区歌舞伎町2-32-9
TEL 03(3208)5170

信用組合愛知商銀
理事長 李國雄
〒453-0014 名古屋市中村区則武1-5-1
TEL 052(451)5145

信用組合岡山商銀
理事長 梁炳玉
〒700-0971 岡山市北区野田二丁目7-9
TEL 086(241)8181

横浜中央信用組合
理事長 呉龍夫
〒231-0048 横浜市中区蓬萊町2-3
TEL 045(251)6996

信用組合広島商銀
理事長 井上一成
〒730-0024 広島市中区西平塚町4-12
TEL 082(244)3152

九州幸銀信用組合
会長 金龍海 / 理事長 瀧江雅夫
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-2-12
TEL 092(441)8851

在日韓国人信用組合協会

会長 呉龍夫
〒105-0003 東京都港区西新橋 3-6-10 マストライフ西新橋ビル 2F 電話 03-6721-5341 / FAX 03-6721-5342

